

Yuji Kikuo Solo Recital
菊央雄司地歌演奏会

I

舟 出

浪花十二月 / 千鳥 / 対談（野川美穂子・長谷川慎） / 三味線組歌 早舟

2023.10.28(SAT) 14:00開演(13:30開場)

紀尾井小ホール 全席指定 **5,000円**

[チケットご予約・お問い合わせ]

kikuouensou@gmail.com 090-8146-2290



後援：公益^{財団}法人日本伝統文化振興財団
JAPAN TRADITIONAL CULTURES FOUNDATION

Yuji Kikuo Solo Recital 菊央雄司地歌演奏会 I 舟出

この度、東京での初の単独リサイタルを開催させていただきます。地元大阪でリサイタルを数回開催して以来、ついに東京でのリサイタル開催が叶いました。

数年前に邦楽ジャーナルにて大坂地歌や菊原琴治について連載をさせて頂き、地歌の発祥の地である、大坂の風習・言葉について勉強することができました。このことがきっかけとなり、元々の大坂の音にこだわり演奏していきたいという想いが強くなりました。

今回を皮切りに、菊原琴治と菊原初子が遺した三味線組歌32曲を、何年かかっても舞台にかけていきたいと決心いたしました。

演目には、最も大坂らしさが感じられる「浪花十二月」、地歌に残った語りの芸である繁太夫物から「繁太夫 千鳥」、数々の名人が名演奏を残している「三味線組歌 早舟」に挑みたいと選曲しました。

3曲全て、昭和まで大坂で使われていた三味線、野川三味線を使用して演奏いたします。野川三味線にまつわる話を中心に、野川美穂子先生と長谷川慎先生にお話していただきます。

副題に「舟出」といたしました。これからどのような航海が待ち受けるかわかりませんが、先ずは大海原へ漕ぎ出す第一回目、皆様の応援をよろしくお願い申し上げます。



菊央雄司 Yuji Kikuo

古生田流箏曲、野川流三絃、上方系胡弓、平家琵琶 演奏家。

人間国宝故菊原初子の後継者菊原光治師に12歳で入門。

上方胡弓を菊津木昭師に師事。野川流三味線組歌及び古生田流箏組歌、両巻を伝受。地歌舞地方として舞台やTVに出演する等、地歌三味線の伝統を承継しながらも現代邦楽やオペラ、和太鼓等とも共演をする新しいスタイルでの演奏にも目を向け、韓国、ヨーロッパ各国等でも公演。

長谷検校記念第6回全国邦楽コンクール最優秀賞、文化庁奨励賞、大阪舞台芸術新人賞、大阪市咲くやこの花賞、大阪文化祭奨励賞、日本伝統文化振興財団賞を受賞。菊央雄司リサイタル「じうた人」など多数開催。公益社団法人当道音楽会会員、琴友会所属、「菊央雄司地歌の会」主宰。NHK文化センター西宮ガーデンズ教室講師。平家語り研究会会員。文楽研修生講師。

紀尾井小ホール

東京都千代田区紀尾井町6番5号

- | | |
|-------------------------|------|
| 四ツ谷駅 麴町口 (JR線・丸の内線・南北線) | 徒歩6分 |
| 麴町駅 2番出口 (有楽町線) | 徒歩8分 |
| 赤坂見附駅 D出口 (銀座線・丸の内線) | 徒歩8分 |
| 永田町駅 7番出口 (半蔵門線・有楽町線) | 徒歩8分 |

